

AMENITIES FOR NOW AND FOR THE FUTURE

Aizu-Bange is said to be easy to live in not only for visitors but for the residents themselves. The town has beautiful natural surroundings. Parks and greenery are being established, and many historical monuments are being restored. We are making every effort to create new amenities for the future.

住みよい ふるさとづくり

会津坂下町は現在でも住みやすい町であるとして町民が評価している。この豊かな自然環境を後世に伝えてゆくため緑地の保全に努めるとともに、町民の憩いの場となる公園・緑地等の整備を推進する。また美しい田園風景を守り育ててゆくために、住民と一体となつてまず個々の集落、村の景観の向上に努める。そして歴史的文化遗产が多く集中する地区などの緑化・整備をすすめることによつて、現代の生活空間と歴史文化空間との融合を実現する。

このような環境保全運動を一つの柱にしなが、一方で都市基盤の整備にも取り組む。昭和六十二年策定の「会津坂下町市街地整備基本計画」を基に、居住としての安全性の確保、魅力ある都市空間の創出、快適で個性ある居住環境の整備にとりくんでいる。

昭和六十二年に策定されたこの計画は別名「坂下ライブタウン計画」といい、十年後の近未来を目標とした都市計画の根幹をなすものである。計画は大きく分けて四つの事業が盛り込まれている。健全な市街地の基盤づくりと、公共施設の整備改善、宅地の利用増進などを図る土地区画整理事業。それと密接な関連のある都市計画道路の整備。下水道整備事業では、小規模下水道の導入で早期の普及を目指す。四つめはばんげひがし公園をはじめとした公園整備事業である。



将来の会津坂下町の発展をリードする空間として、町民共有のにぎわいの空間として「タウンセンター」を整備してゆくこともまた、町の将来的な目標となっている。その計画と一体化して、中心商店街の再開発や駅周辺の活性化といった事業を総合的に推進することによつて、活力に満ちた魅力ある市街地の構築をめざしている。

歴史と伝統薫る豊かな文化を後世に伝えながら、
活力に充ちた快適都市空間の創造にとりくむ。

【トルコギキョウ】

色合いが多彩で、夏に彩りを添える花。
付加価値の高い農業として
数量的にもかなり伸びている。